

## 福祉施設など歳末慰問

十二月十九日、年末恒例の歳末慰問が行われました。これは、市内の児童施設、障害者施設、高齢者施設などで暮らす皆さんが、年末年始を温かく過ごせるようにと、市長や市社会福祉協議会の役員が班に分かれて、市内二十四カ所の施設を訪ね激励する行事。青梨子町にある特別養護老人ホーム「清里荘」へは、萩原市長らが訪問しました。ホームの入所者やショートステイ・デイサービス利用者らが集まったホールで、代表者へ助成金が手渡されると、感謝の気持ちのこもった拍手が沸き上がりました。



12月14日に市職員研修会館で行われた「福祉バザー」は大盛況。市民や各種団体、企業などから寄せられた衣料品、日用雑貨など8,000点が市価の3割程度の値段で並び、飛ぶように売れました。売上総額は110万円。収益金は社会福祉活動の事業資金として活用されます。



## 大盛況の「福祉バザー」

## 冬空の下での駅伝大会

十二月十五日、県営陸上競技場で市内駅伝競走大会が開催されました。冬空の下、小学生から一般まで多くのチームが参加。選手たちは、スタートの合図と同時に勢いよく走り出します。一生懸命走る姿に観客から大きな声援が送られました。



## 議場で息の合った演奏



市議会では、毎年12月の定例会の開会・閉会時に中学生の議場コンサートを開催しています。12月18日には、鎌倉中吹奏楽部が登場。「雲の信号」「八木節」の2曲を演奏しました。息の合った演奏に、議会関係者も傍聴者も惜しめない拍手を送っていました。

ひろせ老人福祉センターで12月19日に、お正月に備えてしめ縄作り教室が開かれました。受講者はお年寄りがほとんど。女性の参加も目立ちました。最初は縄をなうのも一苦労。やっと出来上がったしめ縄を眺めながら、手作りの良さをしみじみと味わっていました。



## 手作りの良さ味わって